

2023 年度

龍谷大学（大学院）

外国人留学生入学試験要項

For International Students
(Graduate School)
2023 Academic Year

Ryukoku University

Admission Guide

出願の流れ

日本国内居住者

STEP1

◎出願書類の準備

出願に必要な書類を確認・準備する。

STEP2

◎受験料振り込み

e-apply から受験料を納入する。
※国内居住者の受験料振り込み方法は、e-apply を利用する方法のみとなります。
入学検定料支払証明書を出願シートに貼り付ける。

STEP3

◎出願書類提出

出願期間内に出願書類を郵送する(簡易書留・速達)。
※提出方法は郵送に限ります。

日本国外居住者

STEP1

◎出願書類の準備

出願に必要な書類を確認・準備する。

STEP2

◎受験料振り込み

パターン1.
e-apply を利用した受験料納入
(国外居住者はクレジットカード決済のみ利用可)
入学検定料支払証明書を出願シートに貼り付ける。

パターン2.
金融機関からの日本円送金による受験料納入

STEP3

◎出願書類提出

パターン1.
出願期間内に出願書類を郵送する(簡易書留・速達)。
※提出方法は郵送に限ります。

パターン2.
出願期間内に出願書類を郵送する(EMS)。
※提出方法は郵送に限ります。

※詳細は、入試要項を確認してください。

目 次

龍谷大学	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
募集人員		7
共通事項	■ 出願書類	8
	■ 出願書類送付先	8
	■ 受験料・納入方法	8
	■ 感染症（インフルエンザ等）による受験料返還について	9
	■ 合格発表	9
	■ 入学手続	9
	■ 授業料等返還制度	10
	■ 注意事項	10
	■ 外国人留学生再入学試験について	11
入学試験要項	■ 正規留学生 大学院入学試験	
	・全研究科 学科試験方式	12
	・経済学研究科 書類審査方式	19
	・社会学研究科・国際学研究科 書類審査方式	22
	■ 特別留学生 入学試験	
	・学科試験方式	26
	・大学院社会学研究科 書類審査方式	28
学費・諸会費		31
奨学金制度について		37
お問い合わせ先一覧		38

大 学 案 内

1639年に創立された龍谷大学は日本で最も伝統ある大学のひとつであり、現在3つのキャンパスに10学部、10研究科および短期大学部、留学生別科を擁する総合大学です。約20,000名の学生のうち留学生は約550名在学しており、積極的に留学生を受け入れています。また創立以来の歴史と伝統に加え、革新的材料・プロセス研究センター、古典籍・文化財デジタルアーカイブ研究センターなど、最先端の研究施設を設置し、広い視野をもつ国際人の養成につとめています。

奨学金・授業料減免（40%減免）

龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金制度（授業料の40%減免）を実施しています。このほか本学独自の奨学金、文部科学省、地方自治体、民間団体等の各種奨学金に応募することができます（詳細は37ページを参照してください）。

在留資格認定証明書の代理申請

現在、国外在住の出願者で、経費支弁者や親族などの代理人が日本国内にいない場合、経費の自己負担が可能であり、所定の証明書にてそのことを証明できる留学生に限り、大学が1回のみ代理申請します（詳細は別冊「入国・在留資格に関する手続」を参照してください）。

留学生宿舎

現在本学の留学生宿舎は3か所あり約150人が入居できます。これらの宿舎には日本人の学生がアドバイザーとして入居し、生活・学習などについて助言しています。留学生宿舎の入居申込書は合格通知書に同封します。

外国人留学生の在留資格について

本学の外国人留学生が、龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金等を申請するためには「出入国管理及び難民認定法」における「留学」の在留資格を有する必要があります。**その他の在留資格（「日本人の配偶者等」「定住者」など）により滞在する場合は、龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金、留学生対象奨学金（学習奨励費）等を受けられませんのでご注意ください。**

■龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

○文学研究科

文学研究科では、建学の精神に基づき、各専攻領域に関わる文献資料・史料に依拠し、確固たる基礎学力を養成する。また本学の豊富な蔵書と、専攻ごとに設置された合同研究室を研究拠点として独創的かつ精緻な研究を継承発展させ、自立して研究活動を行うのに必要な高度な研究能力、又は高度の専門性を要する職業等に必要能力を培う。これらの学力と能力を基礎として、さらに進んで学術の振興と文化の発展に寄与することを目指している。

また、本学を含む京都地区の宗教系大学の大学院が構成する「京都・宗教系大学院連合」の履修を通じて単位互換を実施している。また修士課程・博士後期課程ともに社会人入試を実施し、広く社会的要請にも応えている。

〈修士課程〉

修士課程では、広い視野に立って豊かな学識を身に付け、各専攻の学術の基本を修得した上で、さらに進んで各専攻分野における基礎的な研究能力を高め、加えて積極的な学術研究への取り組みを通じて、より高度な専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とし、洞察力に富んだ人材を養成することを目指している。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 専攻分野に関する基礎的な研究能力をもった人
- 積極的な学術研究に取り組みたいと考えている人
- 高度な専門性を活かした社会貢献を目指している人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、各専攻分野において、進取の気概をもって学術研究を推進し、研究者として自立した研究活動に従事することができ、加えて、より高度に専門的な学術業務に従事するのに必要な研究能力、及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目標とし、積極的に学術文化の向上と社会の発展に寄与する人材を養成する。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 研究者として自立した研究能力をもった人
- 高度な学術専門業務に従事しようと考えている人
- 積極的に学術文化の向上と社会発展に寄与することを目指している人

○法学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、広い視野に立った深い学識と専攻分野における研究能力を育むことを通じて、研究者及び高度の専門性を要する職業人に必要能力を涵養するという目標に照らして、次のような人を求めている。

- 大学における4年間の学修によって獲得された一般的教養と専門的教養の基礎の上に、さらに深い学識を得て、研究者及び高度の専門性を有する職業人になりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職業上の実践にその専門性を発揮したいと考える人
- 世界と地域において協働を育み、共生（ともいき）社会の発展のための理論構築や実践を進めたいと考える人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、専攻分野において自立して研究活動を遂行し、職務を実践することができる研究者及び高度な専門知識を有する専門職業人の養成をめざして、次のような人を求めている。

- 修士課程における学修により培われた深い学識と研究能力を基礎に、専攻分野において自立して研究活動を遂行できる研究者になりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職務の実践においてその専門性をいかして、職務上の課題を発見し、問題を解決する能力を獲得したいと考える人
- 現代社会が抱える複雑な諸問題について、その課題を発見、分析、解決し、具体的な解決案を提示して、世界、地域の構成員と協働して、現実に問題を解決することができるようになりたいと考える人

○経済学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、研究者に求められる世界に対する理解と理論構築や応用分析の能力を養い、あるいは高度職業人に必要とされる高適な理想と学問的知識に裏打ちされた実践能力を育てることを目指しており、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献することを志し、受験資格を満たし、強い勉学意欲と、潜在力を持つ人
- 国際水準の研究あるいは高度な実務能力を持つエコノミストたらしめようとする人
- 公共的な活動（公的部門・営利部門あるいは非営利部門を問わない）においてリーダーを目指す人
- 活発で刺激的な学習環境をつくるため、経済学既習者以外にも門戸を開き、多様なバックグラウンドを持つ人を歓迎する

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、国際水準の研究をおこないうる研究者の養成を通じて、世界と地域社会の平和と発展に貢献することを目的とし、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献する意思のある人
- 世界に対する深い理解を持つ人
- 理論的知識と応用分析の基礎的な能力を持つ人
- 国際水準の研究を実現する潜在力のある人

○経営学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、複雑な構造と機能をそなえた現代社会の要請にこたえる専門職業人及び研究者を育成するため、次のような人を求めている。

アカデミック・コースは、研究者養成を目的とし、以下のような人を求めている。

- 修士課程修了後に博士後期課程に進学し、自立した研究者として経営学の研究を深めていくことをめざしている人
- 研究を進めていく上で必要な経営学に関する基礎的で全般的な知識を有している人
- 研究を進めていく上で必要な外国語の能力を有している人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、複雑な構造と機能をそなえた現代社会の要請にこたえる自立した研究者を育成するため、次のような人を求めている。

- 経営学の特定の領域に関しての深い専門的知識を有している人
- 研究を進めていく上で必要な外国語の高い能力を有している人
- 自ら研究テーマを設定し、論文として執筆していく能力を有している人

○社会学研究科

◇社会学専攻

〈修士課程〉

修士課程では、複雑で多様な現代社会の諸問題を分析できる社会的な学識と能力を有する専門社会調査士や職業ジャーナリストのような高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実社会に対応した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な現代社会の諸問題を、社会的視点から研究したいと考えている人
- 社会学理論と社会調査法についての基礎的な知識や能力を有する人
- 社会学理論や社会調査の知識や能力を実践的に活かせる職場への就職、また職業ジャーナリストを目指している人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、高度で創造的研究を行うことのできる自立した研究者を育成することを目的とし、社会学およびジャーナリズム論の研究領域で価値ありと認められる研究成果を生み出す能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な現代社会の諸問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会学的研究に取り組みたいと考えている人
- 社会学理論や社会調査法の理解力と分析能力を有する人
- 大学や研究機関等、高度な研究能力を必要とする職場への就職を目指している人

◇社会福祉学専攻

〈修士課程〉

修士課程では、現代社会における社会福祉学の専門性と実践性を兼ね備えた高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実の社会福祉問題に直結した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 複雑な社会福祉問題を、社会福祉学的視点から研究したいと考えている人
- 社会福祉学理論と社会福祉実践について基礎的な知識や能力を有する人
- 高度専門職業人として社会福祉学的知識や社会福祉実践についての能力を実践的に活かせる場への就職を目指している人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、社会福祉学の研究方法を身につけ、創造的で自立した研究者を育成することを目的とし、社会福祉問題の分析における高度の研究能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な社会福祉問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会福祉学的研究に取り組みたいと考えている人
- 社会福祉学理論や社会福祉実践についての理解力と分析能力を有する人
- 大学や研究機関等高度な研究能力を必要とする職場、あるいは専門職業人としての高度な実践能力を必要とする職場への就職を目指している人

○理工学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力と専門知識を用いて社会の発展に寄与できる人材の養成を目指す。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 専門領域および周辺領域の基礎知識を充分修得している人
- 専門分野の研究に対し明確な目的意識と強い意欲を持っている人
- 持続的学修を行う習慣を持ち、自己発言能力に優れた人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、修得したさらに高度な専門知識と周辺分野での知識を活用して社会に貢献すると共に、科学技術のあるべき道に導くことができる人材の養成を目指す。

このような観点から、次のような人を求めている。

- 自立して専門領域の研究活動を積極的に行うことができる人
- 専門分野および周辺分野についての高度の知識を持っている人
- 科学技術の発展に大いに貢献できる研究者を目指している人

○国際学研究科

〈修士課程〉

国際文化学専攻

相互依存が一層著しく進む現在の世界が直面する諸課題に対して、文化という観点から批判的に研究を遂行し、その研究で得られた知見を国際社会のなかで専門的かつ実践的に発揮できる人材を養成する。

そのため、次のような関心・目標等を持った人材を受け入れる。

- 国際的な視点に立脚し、各自の専門性を活かした職業を担うために、国際文化研究の領域において意欲的に研究を進めようとする人
- 日本、共生社会、言語文化、宗教文化、芸術・メディアなどに関するテーマを、国際的な視野に基づく学問の理論と方法論で研究することを目指す人
- 国際社会で自らの専門性や実践能力を示そうと志す人

グローバルスタディーズ専攻

グローバル社会の複雑な諸問題に関して深い問題意識をもって研究を遂行することによって、高い語学力や専門知識だけでなく、対話力、分析力・考察力、課題探求力といったグローバル人材に不可欠な資質能力を養い、将来、国際的な課題の解決や豊かな社会の創造に貢献できる人材を養成する。

そのため、次のような関心・目標等を持った人材を受け入れる。

- グローバル化が急速に進展し、世界のさまざまな問題が一層複雑化するなかで、そのような諸課題の原因究明と解決方法の提案に向けて、意欲的に研究しようとする人
- 大学院研究科での研究を通じて、深い専門的知識、高い語学力や対話力、分析力や考察力といった課題探求力を培い、リーダーシップを発揮して国内外の社会において活躍したい人

言語コミュニケーション専攻

グローバル社会における言語コミュニケーションに関連する問題に関して深い問題意識をもって研究を遂行することによって、相互に関連を深める国際情勢を複眼的な視点から総合的・大局的に分析し、問題解決に向けて高い英語力・対話力をもって積極的に行動できるリーダーを育成する。

そのため、次のような関心・目標等を持った人材を受け入れる。

- グローバル社会において、高い語学力・対話力をもってリーダーシップを発揮して活躍すると同時に、他者に対する理解力や寛容さあるいは柔軟性と批判的精神をもって、相互理解や多文化理解を積極的に推進したい人。
- 大学院研究科での研究を通じて、言語コミュニケーションに関わる専門的知識や技能を培い、将来、中学校・高等学校英語教員（専修免許）、通訳・翻訳者などの高度の専門的職業人、あるいは研究者として、国内外の社会に貢献したい人

〈博士後期課程〉

国際文化学専攻

修士課程で身に付けた深い学識と研究能力、フィールドワークや研究遂行の過程で得た知見・技能・経験・高い外国語能力を土台とし、独創的で高度な水準の研究を行うことのできる自立した研究者、国内外の研究機関で活躍し、国際文化学発展に貢献できる人材、多文化の共生する社会の実現に向けて学術的・実践的な側面から貢献できる人材を養成する。

そのため、次のような関心・目標等を持った人材を受け入れる。

- 国際的および学際的な視点に立脚するとともに、自らの専門的知識に基づいて、国際文化研究の領域における新たな知の地平を切り開こうとする人
- 大学院修士課程までの研究において、基礎的研究能力をすでに有していることを示せる人
- これまで十分解明されていない論点について、独自の学術的貢献を果たしたいという意欲を持つ人

グローバルスタディーズ専攻

修士課程で身に付けた深い学識と研究能力、フィールドワークや研究遂行の過程で得た知見・技能・経験・高い外国語能力を土台とし、独創的で高度な水準の研究を行うことのできる自立した研究者、国内外の研究機関で活躍し、グローバルな舞台においてリーダーシップを発揮できる人材、グローバル化する国際社会の抱える諸問題の解決に学術的・実践的な側面から貢献できる人材を養成する。

そのため、次のような関心・目標等を持った人材を受け入れる。

国際学研究科修士課程グローバルスタディーズ専攻および言語コミュニケーション専攻の専門性を踏まえて、特に次のような人を求める。

- 大学院修士課程において関連分野の幅広い専門知識を修得するとともに、高度な学術的研究を行うために必要な自律的・主体的研究力を有している人
- 独自の視点から研究テーマを設定し、テーマの背景にある原因の究明と解決方法の提案に向けて意欲的に研究し、独自の学術的貢献を果たしたいという強い意欲を持つ人
- 大学院研究科での研究を通じて、高い語学力および深い専門的知識を培い、国内外の社会において研究者としてまた高度の専門的職業人として活躍したい人

○実践真宗学研究科

本研究科では、仏教（真宗）の教学・教義を基礎として、現代の宗教的かつ社会的な諸問題に対応するとともに、より高度な実践能力を持ちうる宗教的实践者を養成するため、次のような人を求めている。

- 現代の社会的要請をふまえ、仏教（真宗）を基盤とした宗教実践・社会実践に高い関心を持っている人
- 個人や社会が直面する諸問題について解決の方策を専門的に研究する意欲があり、宗教的实践者として現代社会に貢献することへ高い志と熱意を持つ人
- 地域社会や世界各地において、仏教（真宗）を基盤とした宗教実践や社会実践を行うエキスパートとなることを目指す人

○政策学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、社会の持続可能な発展に貢献し、地域がかかえる具体的課題を解決することができる政策能力の修得を通じて、協働型社会を担う高度の専門的職業人や研究者を養成するため、次のような人を求めている。

- 人類的及び地域的課題の解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献するために政策学を研究したいと考えている人
- 公共政策分野における高度の専門的職業人をめざす人、及び広く公共政策に関わる業務に携わりより専門性の高い能力を修得したいと考えている人
- 地方自治体やNPO等で働きながら、政策学を研究したいと志望する人
- 職場でのキャリアアップをはかり、実務の現場で必要なコミュニケーションやファシリテーションのスキル修得に高い関心を持っている人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、社会の持続可能な発展について深く考察し、人類的及び地域的課題の解決に必要な政策学の知識と構想力を身につけた研究者、及びより高度の専門的職業人を養成するため、次のような人を求めている。

- 人類的及び地域的課題の解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献するために政策学を研究したいと考えている人
- 政策学についての優れた知識と、政策課題の分析や政策立案に関するより高度な専門的能力を修得したいと考えている人
- 参加や協働に求められるより高度な専門的能力を獲得し、課題解決志向の実践的な政策学を修得したいと考えている人

○農学研究科

〈修士課程〉

修士課程では、「食」や「農」に関わる高度かつ先端的な研究成果を正しく理解・修得し、それらを活用しながら現実的な課題の解決に取り組むことのできる人材を養成する。そのため、次のような関心・目標等を持った人を受け入れる。

- 「食」や「農」に関わる専門分野の基礎的な知識を修得している人
- 「食」や「農」に関する専門分野の研究に積極的に取り組む強い意志を有する人
- 「食」や「農」に関わる現実問題の解決に強い関心のある人

〈博士後期課程〉

博士後期課程では、「食」や「農」に関わる課題解決に役立つ新たな理論、知見、技法を創造・発見することのできる人材を養成する。そのため、次のような関心・目標等を持った人を受け入れる。

- 「食」や「農」に関わる専門的かつ高度な知識を修得している人
- 「食」や「農」に関わる学問の発展に尽くす意欲を強く持つ人
- 「食」や「農」に関わる現実問題の解決及びそのための新知見・技法の開発に強い関心のある人

○研究科共同運営コース

〈地域公共人材総合研究プログラム（法学研究科・政策学研究科）〉（修士課程）

地域公共人材総合研究プログラムでは、大学院学生が備えるべき能力として、①協働型社会の担い手に必要な実践的、実務的能力、②世代・職業分野をこえてコミュニケーションできる能力、③地域社会の潜在的力を引き出す分析能力と提言能力を挙げている。この観点から、次のような人を求めている。

- 協働型市民社会の担い手として、理論と実務を学び、地域社会の変革につなげたいと考える人
- 協働型市民社会を構成する人々がもつ多様な価値観の存在を意識し、多角的な視野をもち地域の課題に取り組む能力を身につけたいと考える人
- 専門に関わる経験あるいは知識をもち、理論と実務をつなぐ学修、研究環境において自らの能力を伸ばしたいと考える人

募 集 人 員

大学院修士課程・博士後期課程

募集研究科・専攻		募 集 人 員						研究科・専攻コード
研究科	専 攻	正規留学生				特別留学生		
		修士課程		博士後期課程		修士課程		
		試験種別		試験種別		試験種別		
学科試験方式	書類審査方式 <small>学科試験を課しません。</small>	学科試験方式	書類審査方式 <small>学科試験を課しません。</small>	学科試験方式	書類審査方式 <small>学科試験を課しません。</small>	学科試験方式	書類審査方式 <small>学科試験を課しません。</small>	
文学研究科	真宗学専攻	若干名	—	若干名	—	若干名	—	K1
	仏教学専攻							K2
	哲学専攻							K3
	教育学専攻							K4
	臨床心理学専攻							KA
	日本史学専攻							K5
	東洋史学専攻							K6
	日本語日本文学専攻							K7
	英語英米文学専攻							K8
法学研究科	法律学専攻	若干名	—	若干名	—	若干名	—	L1
経済学研究科	経済学専攻	若干名	若干名	若干名	若干名	—	—	M1
経営学研究科	経営学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—	N1
社会学研究科※	社会学専攻	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	〇1
	社会福祉学専攻							〇2
理工学研究科	数理情報学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—	P1
	電子情報学専攻							P2
	機械システム工学専攻							P3
	物質化学専攻							P4
	情報メディア学専攻							P5
	環境リユースン工学専攻							P6
国際学研究科	国際文化学専攻	若干名	若干名 <small>※国外居住者のみ</small>	若干名	若干名 <small>※国外居住者のみ</small>	—	—	Z1
	グローバルスタディーズ専攻	—	若干名	—	若干名	—	—	Z2
	語コミュニケーション専攻	若干名	若干名 <small>※国外居住者のみ</small>	/	/	—	—	Z3
実践真宗学研究科	実践真宗学専攻	若干名	—	—	—	若干名	—	R1
政策学研究科	政策学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—	S1
農学研究科	食農科学専攻	若干名	—	若干名	—	—	—	Y1

※社会学部・社会学研究科は、2025年4月に深草キャンパスへ移転します。2025年4月からは、深草キャンパスへ通学することになります。

共 通 事 項

出 願 書 類

出願書類のうち、本学所定様式については、本学Webサイトよりダウンロードしてください。

〈URL〉 <https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/foreign/>

1. 大学院研究科、試験種別により出願書類が異なります。
出願する研究科、試験種別の指定する書類を提出してください。
出願する入試区分コードは39ページを参照してください。
2. 所定の出願書類の他に、出願資格によっては、適宜必要書類の提出を求められることがあります。
3. いったん提出された出願書類は、返却しません。
ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として2次審査日に返却します。

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や合否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用いたします。また、本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<https://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

出 願 書 類 送 付 先

【日本国内から出願する場合】

〒604-8799 中京郵便局留「龍谷大学入学願書受付センター」宛

別紙「宛名ラベル」を貼った市販の封筒（出願書類を折らずに封入できるサイズ）にて、簡易書留・速達で郵送してください。

【日本国外から出願する場合】

〈宛先〉 Ryukoku University Admissions Department（龍谷大学 入試部） Tel 075-645-7887

〈住所〉 67 Tsukamoto-cho, Fukakusa, Fushimi-ku, Kyoto 612-8577, Japan

DHL等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入試部（TEL：+81-75-645-7887）に連絡してください。出願書類は封筒に封入し、その封筒を国際宅配便の封筒に封入し、上記の住所に送付してください。出願期間最終日の必着です。日本国外から書類を送付する場合は、到着までに数日かかりますので、できるだけ早く送付してください。また、出願書類の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求められることがあります。発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを取っておいてください。

受 験 料 ・ 納 入 方 法

正規留学生 受験料 35,000円 特別留学生 受験料 10,000円

納入方法・納入期限は次のとおりです。納入された受験料は返還いたしません。

	納入方法	納入期限
国内居住者	①専用サイト「e-apply」（イーアプライ）から納入	出願期間内 【厳守】
国外居住者	次のいずれかの方法で納入 ①専用サイト「e-apply」（イーアプライ）から納入 ②金融機関から日本円送金で納入	

①専用サイト「e-apply」（イーアプライ）から納入する方法

以下、専用サイトにアクセスし、納入手続きを行ってください。

〈e-apply URL〉 <https://e-apply.jp/n/ryukoku-payment>



- ・クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）対応の銀行ATMまたはインターネットバンキングでの納入が可能です（ただし、国外居住者はクレジットカード決済に限る）。なお、受験料35,000円のほかに払込手数料が必要です。

- ・支払方法の詳細については、別紙「専用サイト「e-apply」からの納入方法について」及びe-applyサイト内に記載されている説明事項を必ずご一読ください。
- ・支払い期限は、e-applyサイトへの入力後4日以内（入力日を含む）です。但し、出願期間締切日3日前以降にe-applyサイトに入力した場合の支払期限は、出願締切日の23時59分までとなりますので注意してください。
- ・決済後、e-applyサイトの「登録内容確認画面」から「入学検定料支払証明書」をプリントアウトし、出願シートに貼付してください。
- ・e-applyサイト内で入力したメールアドレス宛に、入試に関する案内をお送りいたします。間違いがないように入力してください。

②金融機関から日本円送金で納入する方法【国外居住者に限る】

この支払い方法は国外居住者に限り利用できます。

日本国外から送金される場合は、以下の点にご注意ください。

送金にかかる手数料は、すべて依頼人にてご負担いただきます。その金額は国や金融機関によって異なります。

送金額に不足がある場合は、不足分が納入されるまで受験票は発行しませんのでご了承ください。また、不足分の納入がなく出願が許可されない場合も、返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。

指定口座：三菱UFJ銀行京都駅前支店

銀行TEL：075-371-2171

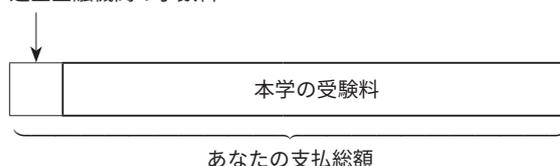
普通預金：口座番号0300140

名 義：学校法人龍谷大学

MUFG Bank, Ltd. Kyoto-Ekimae Branch

Bank Address : 614, Higashi-Shiokojicho,
Karasumanishi-iru, Shiokoujiodori,
Shimogyo-ku, Kyoto 600-8216, Japan,
Bank TEL : +81-75-371-2171
Bank Swift Code : BOTK JP JT
Bank Number : 0005-434
Account Type : Ordinary
Account Number : 0300140
Account Name : Board of Trustees, Ryukoku University

日本国外での
送金金融機関の手数料



感染症（インフルエンザ等）による受験料返還について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していないために本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験（欠席日分）にかかる受験料を返還いたしますので、本学HP (<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/syutsugan/henkan2.html>) を確認し、各自行ってください。なお、本学試験を課さない入試型・方式は、受験料返還の対象となりません。

合格発表

1. 合格結果は合格発表日に本人に特定記録・速達（日本国外居住者はEMS）で郵送します。
2. 合格結果に関する問い合わせには一切応じられません。

入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類と手続方法を通知します。

所定の期日までに入学手続（入学時納入金の納入および手続書類の提出）を完了してください。

※入学時納入金の具体的な納入方法については、合格通知書とともに通知します。

入学時納入金について

- (1) 定められた入学手続期間に入学時納入金（特別留学生は許可料および科目等履修料）を一括納入してください。手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めませんので充分注意してください。
- (2) 入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は大学院50,000円、特別留学生の許可料は15,000円です。

- (3) 正規留学生の学費および諸会費については31～36ページ、特別留学生の科目等履修料については36ページを参照してください。
- (4) いったん納入された金額のうち、入学金相当額および許可料は本学の入学を辞退された場合も返還しません。入学手続き完了後の入学辞退による授業料等返還制度については、10ページを参照してください。

【入学時納入金の納入について】

入学時納入金の支払い方法については、振込依頼書で銀行窓口から支払う方法と、以下の方法が選択できます。

なお、詳細につきましては、合格者へ送付する入学ハンドブックをご確認ください。

①クレジットカード等による決済

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）対応の銀行ATMまたはインターネットバンキングでの納入が可能（国外居住者はクレジットカード決済のみ）です。なお、支払額に応じて払込手数料が必要です。

②金融機関からの日本円送金（国外居住者のみ）

詳細については、9ページを参照してください。

授業料等返還制度

全ての入学手続き完了後、本学への入学を辞退される場合は、**2023年3月31日(金)15:00**までに手続きをしてください。所定の手続きを完了されることにより、入学金相当額を除く入学時納入金（特別留学生は許可料を除く納入金（科目等履修料））を返還します。

手続きの方法は合格者に送付する「入学ハンドブック」でご確認ください。

注意事項

- (1) 試験中はすべて監督者の指示に従ってください。指示に従わないときは不正行為とみなし、全科目を無効とします。
- (2) **出願後の出願研究科・専攻は変更できません。**
- (3) **出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。**
- (4) 出願書類は黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペンは不可）。修正する場合は、修正液・修正テープを使用するか、二重線で消して書き直してください。
※ただし、本人が記入する書類に限る。
- (5) 合格発表後に出願書類および入学手続き書類等に虚偽の記載があることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。
※入学取り消しとなった場合、授業料等返還制度を利用して返還手続きをしてください。
- (6) 龍谷大学入学試験では、障がい等のある受験生のために受験上の配慮を行います。受験上の配慮を希望する受験生は、出願等の手続きをする前に本学へ必ずご連絡ください。
- (7) 龍谷大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学のための機会確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置を設けています。特別措置の適用を希望される受験生は、出願等の手続きをする前に入試部へ必ずご連絡ください（特別措置の詳細については、龍谷大学Webサイトをご参照ください）。
- (8) 新型コロナウイルスの感染拡大を起因とする社会情勢に鑑み、入試日程、試験内容等を変更する場合があります。変更がある場合は入試情報サイト等で随時お知らせします。
- (9) 入国制限等により受験できない場合があります。なお、その場合は受験料から手数料を差し引いた額を返還します（書類審査方式は除く）。
- (10) 万が一受験料を返還する場合は、振込手数料を差し引いた金額を返還させていただきます。

外国人留学生再入学試験について

龍谷大学を中途退学、または学費未納により除籍となった外国人留学生が、再入学を願い出たときは、その事情を調査のうえ、入学を許可することがあります。その出願については、別途再入学試験要項で詳細を確認してください。

不正行為

- (1) 次に例示したことは不正行為になります。
 - ・ 出願書類の偽造・虚偽記載をすること。
 - ・ 解答用紙に故意に虚偽の記載等（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ・ カンニング行為（カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、携帯電話、スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末、電子辞書、翻訳機、ICレコーダー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等）をすること（電子機器類の電源を切っただけでは必ずしも大丈夫で、身につけていたり手に持っていたりしていた場合も不正行為となることがあります）。
 - ・ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・ 試験中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
 - ・ 指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた、または解答をやめなかった。
 - ・ 試験中の使用を認められていない用具を使用した。
 - ・ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に、試験教室から持ち出した。
 - ・ 試験時間中に問題の内容を他者に伝えた。
 - ・ 解答用紙を試験教室から持ち出した（持ち帰る）。
 - ・ 試験時間中または休憩時間に関わらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行った。
 - ・ 監督者等の指示に従わない。
 - ・ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をした。
- (2) 不正行為が疑われる際に、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したとみなす場合があります。
 - ・ 監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 席の移動または別室での受験をもとめること。
- (3) 不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりとします。
 - ① その場で受験の中止と退室を指示された者は、それ以後の受験はできなくなります。
 - ② 当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とします。
 - ③ 当該年度に行われる本学の全ての入学試験の受験を認めません。
 - ※上記①～③いずれの場合も入学検定料は返還しません。
 - ④ 必要に応じて警察に被害届を提出する場合があります。

正規留学生 大学院全研究科
学科試験方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

出願資格

修士課程	<p>外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む*）を修了した者（修了見込みの者）。</p> <p>※</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者 ○外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。） ○外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者 ○日本において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了する必要がある。） ○外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベルを保有する者 ○国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者を含む。 <p>*本学大学院の各研究科委員会が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた場合には受験を許可することがあります。</p> <p>*経済学研究科では、上記に加えて、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特例留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。ただし、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消します。</p> <p>*経営学研究科については、上記と併せて日本語能力試験N1に合格していること（2020年4月1日以降に受験したものに限り）。ただし、日本の4年制大学卒業（2023年3月卒業見込みの者を含む）をのぞく。</p> <p>*国際学研究科国際文化学専攻については、上記に加え、日本語能力試験N1に合格した者（2020年4月1日以降に受験した者に限り）および本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい1名以上の推薦を得られる者</p> <p>*国際学研究科言語コミュニケーション専攻については、上記に加え、本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい1名以上の推薦を得られる者（本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要）</p>
-------------	--

注. 文学研究科**臨床心理学専攻**を希望する者は、以下の要件を熟読の上、出願すること。

- (1)臨床心理学専攻を希望し、修了後に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得することを希望する場合は、外国人留学生入学試験での入学資格は得られません。【協会「特化した試験を合格した者」という規定のためです。】
- (2)修了後に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得できないことを了解した上であれば、臨床心理学専攻を選択できます。【資格試験が受験できないことを了解している場合は、臨床心理学専攻を選択することができます。】
- (3)修了後に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の臨床心理士資格を取得することを希望する場合は、一般の大学院入学試験で、文学研究科臨床心理学専攻を受験し合格して入学しなければなりません。
- (4)公認心理師を受験するためには、大学で所定の科目を修得し卒業した上で、大学院で所定の科目を修得する必要があります。大学院のみでは公認心理師の受験資格を得ることはできません。なお、公認心理師の受験資格については、国等が定める要件を確認してください。出願前に在籍大学での科目の修得状況を充分確認してください。所定の科目を修得していない場合は公認心理師試験を受験することができません。

博士後期課程	<p>外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程*）を修了（修了見込み）し、かつ大学機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）</p> <p>※</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者 ○外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。） ○外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者 ○日本において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了する必要がある。） ○外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベルを保有する者 ○国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者を含む。 <p>*本学大学院の各研究科委員会が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた場合には受験を許可することがあります。</p>
---------------	--

入試スケジュール・選考方法

選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・口述試験）を実施します。
------	---------------------------------------

大学院修士課程		<国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者>					
募集研究科	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	試験会場	合格発表	入学手続	
前期日程	国 文学研究科 法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 社会学研究科 理工学研究科 国際学研究科*	2022年 10月10日(月・初)～ 10月16日(日) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2022年 11月26日(土)	文学・法学・ 経済学・経営学・ 実践真宗学・ 政策学・国際学： 龍谷大学深草キャンパス	2022年 12月10日(土)	2022年 12月10日(土)～ 12月16日(金) ※国外居住者は12月23 日(金)まで
	国 国際学研究科*	2022年 9月16日(金)～ 9月28日(水) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後				
後期日程	国 国際学研究科*	2022年 12月12日(月)～ 12月16日(金) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2023年 2月18日(土)	龍谷大学深草キャンパス	2023年 2月28日(火)	2023年 2月28日(火)～ 3月6日(月) ※国外居住者は3月9 日(木)まで
	国 国際学研究科*	2022年 11月14日(月)～ 11月21日(月) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後				
	国 農学研究科	2022年 12月12日(月)～ 12月16日(金) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前				

※国際学研究科グローバルスタディーズ専攻は、学科試験方式は実施しません。

大学院博士後期課程		<国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者>					
募集研究科	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	試験会場	合格発表	入学手続	
前期日程	国 国際学研究科* ¹ 農学研究科	2022年 10月10日(月・初)～ 10月16日(日) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	2022年 11月26日(土)	国際学： 龍谷大学深草キャンパス	2022年 12月10日(土)	2022年 12月10日(土)～ 12月16日(金) ※国外居住者は12月 23日(金)まで
	国 農学研究科	2022年 9月16日(金)～ 9月28日(水) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後		農学： 龍谷大学瀬田キャンパス		
後期日程	国 文学研究科 法学研究科 経済学研究科 経営学研究科 社会学研究科 理工学研究科 国際学研究科* ¹	2022年 12月12日(月)～ 12月16日(金) 締切日消印有効	2次審査日の 約1週間前	文学： 2023年2月20日(月)	文学： 龍谷大学大宮キャンパス	2023年 2月28日(火)	2023年 2月28日(火)～ 3月6日(月) ※国外居住者は3月 9日(木)まで
	国 国際学研究科* ¹ 政策学研究科* ² 農学研究科* ²	2022年 11月14日(月)～ 11月21日(月) 締切日必着	出願締切日から 約3週間後	法学・経済学・ 経営学・社会学・ 理工学・国際学・ 政策学・農学： 2023年2月18日(土)	法学・経済学・ 経営学・政策学・ 国際学： 龍谷大学深草キャンパス 社会学・理工学・農学： 龍谷大学瀬田キャンパス		

※1 国際学研究科グローバルスタディーズ専攻は、学科試験方式は実施しません。

※2 農学研究科の後期日程の出願は、国内のみです。

1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず受験票を持参してください。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「受験許可証」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

学大正
科学院規
試留
験全
方研
式学
科生

2次審査内容

研究科		試験科目・試験時間			
文学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 外国語筆答試験（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語から1科目選択〈ただし母語を除く〉） 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	10:45～12:15 専門科目筆答試験（専攻別）	13:15～ 口述試験（専門科目を主としたもの）
	博士後期課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 外国語筆答試験（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・日本語から1科目選択〈ただし母語を除く〉） 《英語英米文学専攻》英語に限る 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	10:50～12:20 専門科目筆答試験（専攻別） 【ただし下記の専攻は試験内容に留意すること】 《真宗学専攻》文献読解（仏教漢文）を含む 《仏教学専攻》文献読解（サンスクリット語、パーリ語、チベット語、仏教漢文から1科目選択） 《教育学専攻》教育学、教育心理学のうち1科目選択 《日本史学専攻》古代～近現代史料読解を含む ★仏教学専攻および教育学専攻については出願時に選択科目を届出（試験当日の科目変更不可） ★語学に関する辞書1冊持込み可（ただし、電子辞書は不可）	13:15～ 修士論文を主とした口述試験
法学研究科 政策学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 小論文（日本語）	10:45～ 口述試験（出願書類・小論文を主としたもの）	
	博士後期課程		9:00～10:30 小論文（日本語）	10:45～ 口述試験（修士論文を主としたもの）	
経済学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:15 日本語による小論文	10:45～ 口述試験	
	博士後期課程		9:00～10:30 日本語による小論文 ※国費留学生は免除	10:45～ 口述試験 修士論文あるいはそれに相当する学術論文ならびに今後の研究計画に関する口述試験	
経営学研究科	修士課程	8:40～9:00 説明	9:00～10:30 小論文（日本語による専門科目筆答）	10:45～ 口述試験	
	博士後期課程	8:55～9:15 説明	9:15～10:45 外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1科目選択〈ただし、母語を除く〉） 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書持込み可（ただし電子辞書、専門用語辞書は不可）	11:00～12:30 小論文（日本語による専門科目筆答） 13:30～ 口述試験（専攻科目を主としたもの）	
社会学研究科	修士課程	10:10～10:30 説明	10:30～12:00 小論文（日本語による各専攻・コースの専門領域に関するもの）	12:30～ 口述試験（各専攻・コースの専門領域を主としたもの）	
	博士後期課程	10:40～11:00 説明	11:15～12:45 小論文（日本語による専攻科目に関するもの）	13:45～ 口述試験（専攻科目を主としたもの）	

研究科		試験科目・試験時間			
理工学研究科	修士課程	8:40～ 9:00 説明	9:00～10:30	10:45～12:45	13:45～
	博士後期課程		英語	専門科目（専攻別）	口述試験（専攻科目を主としたもの）
			9:00～	修士論文ならびに今後の研究計画に関する口述試験	
国際学研究科	修士課程 国際文化学専攻	14:10～ 14:30 説明・ 書類記入	14:30～	口述試験 (出願書類などを主としたもの)	
	修士課程 言語コミュニケーション専攻	14:10～ 14:30 説明・ 書類記入	14:30～（30分程度）	口述試験	
	博士後期課程 国際文化学専攻	11:10～ 11:30 説明・ 書類記入	11:30～13:00 外国語筆記試験 〔英語・中国語・コリア語・フランス語・日本語から、母語以外の1科目選択〕 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可 ※ただし、母語以外の1科目において、外国語〔英語〕については、TOEIC® L&R 590点、TOEFL-iBT® 69点（TOEFLPBT® 500点）、国際連合公用語英語検定試験（B級）、もしくは実用英語技能検定（準1級）、〔フランス語〕については、フランス語検定準1級、〔中国語〕については、HSK（漢語水平公試）5級、または、日本中国語検定2級、〔コリア語〕については、ハングル能力検定準2級または、韓国語能力検定（TOPIK）3級、〔日本語〕については、「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金）のN1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」の基準を満たす者は外国語筆答試験を免除します。証明書を添付してください（「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」はコピー不可、その他はコピー可）。なお、TOIEC® L&RおよびTOEFL®（iBT、PBT）については、2020年4月1日以降に受検したものに限りません。	14:30～	口述試験 (専門科目を主としたもの)
実践真宗学 研究科	修士課程	8:40～ 9:00 説明	9:00～10:30	10:45～12:15	13:15～
			外国語筆答試験 〔英語・日本語から1科目選択〕 (ただし母語を除く) 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	専門科目筆答試験 〔専門科目筆答試験並びに〕 〔実践についての論述試験〕	口述試験 (専門科目を主としたもの)
農学研究科	修士課程	10:00～ 10:20 説明・ 書類記入	10:20～	口述試験（出願書類を主としたもの）	
	博士後期課程		10:20～	口述試験（これまでの研究内容に関して、英語または日本語によるプレゼンテーションを行い、それに対する質疑応答を行います。）	

試験室は当日掲示します。

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

注. 文学研究科（修士課程・博士後期課程）・経営学研究科（博士後期課程）・国際学研究科（博士後期課程）・実践真宗学研究科では、出願時に外国語科目選択の届出が必要です。試験科目選択シートに記入し、提出してください。

合否判定	学科試験・口述試験および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日をすべて欠席扱いとし、結果は通知しません。
------	--

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

出願研究科	文学研究科	法学研究科	経済学研究科	経営学研究科	社会学研究科	理工学研究科	国際学研究科	実践真宗学研究科	政策学研究科	農学研究科
(1)入学願書 (2)出願シート (3)卒業証明書・成績証明書 (4)日本語能力認定書（本学所定用紙） (8)住民票の写し（コピー不可）※国内居住者のみ (11)研究計画書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(5)推薦書	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×
(6)出願票	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
(7)試験科目選択シート	○	×	×	○ (博士後期課程のみ)	×	×	○ (博士後期課程のみ)	○	×	×
(9)卒業論文・卒業研究（修士課程出願者のみ）	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
(10)英語力を示す外部テストのスコア（修士課程のみ）	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
(12)修士論文（コピー）・修士論文要旨 （博士後期課程出願者のみ）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×

詳細は以下を参照してください。

(1) 入学願書（本学所定用紙）

出願者本人が日本語で正確に記入してください。

出願者氏名は、住民票またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

(2) 出願シート（本学所定用紙）

写真の貼付が必要な箇所があります。写真は入学が許可された場合には、学生証や教務情報等に使用します。修了するまで使用するのに相応しい服装とします。

※入学手続きの際に写真の差し替えが可能です。

※入学後、学生証の写真を差し替える場合は、有料となります。

大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。

(3) 卒業証明書・成績証明書（いずれも原本）

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

※国際学研究科出願者で、修士・博士後期課程修了（見込）者は、修士・博士後期課程の修了（見込）証明書及び成績証明書、博士後期課程満期退学者は単位修得証明書も提出してください。

博士後期課程出願者

① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

※文学研究科出願者で現在、本学文学研究科修士課程に在学中の方は、学部の卒業証明書・成績証明書は提出不要です。

※国際学研究科出願者で現在、本学国際文化学研究科修士課程に在学中の方は、学部の卒業証明書・成績証明書は提出不要です。

② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

※国際学研究科出願者で、博士後期課程修了（見込）者は、博士後期課程の修了（見込）証明書及び成績証明書、博士後期課程単位取得満期退学者は単位取得証明書も提出してください。

注意事項（修士課程・博士後期課程共通）

- ① 卒業（修了）見込の場合、**卒業（修了）見込証明書**を提出してください。その場合、卒業（修了）後、必ず卒業（修了）証明書を入学手続時に提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを**提出してください。
- ③ 理工学研究科出願者は、英語または日本語の言語で発行された証明書を提出してください。
- ④ 中国の大学または大学院を卒業（修了）した場合、その卒業（修了）証明書に「中国高等教育学生信息网」（学信網）（<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>）へ登録してダウンロードした「教育部學歷證書電子註冊備案表」のPDFファイルを印刷したもの※1を添付してください。
中国の大学または大学院を卒業（修了）見込みの場合、その卒業（修了）見込証明書に「中国高等教育学生信息网」（学信網）（<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>）へ登録してダウンロードした「教育部学籍在線驗證報告」のPDFファイルを印刷したもの※2を添付してください。
※1または※2の書類を提出できない場合は、「公証書」（政府機関等が正式なものとして認めた証明書。ただし、中国国内で発行されたものに限る）を提出してください。日本国内の領事館で発行されたものは認められません。
- ⑤ 日本語、英語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。その他の言語の場合は、大使館・領事館、もしくは出身学校や翻訳会社で日本語、英語のいずれかの言語に翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという翻訳証明書（公印付のもの）と合わせて提出してください。翻訳証明書の様式は任意です。
- ⑥ 証明書の**コピーは一切不可**です。

(4) 日本語能力認定書（本学所定用紙）

経営学研究科・国際学研究科国際文化学専攻修士課程出願者は日本語能力試験（公益財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金）N1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」（コピー不可）（2020年4月1日以降に受験したものに限り）を提出してください。ただし、経営学研究科修士課程出願者で日本の4年制大学卒業者（2023年3月卒業見込みの者を含む）は不要です。

経営学研究科・国際学研究科国際文化学専攻修士課程以外の出願者で、以下のどちらかに該当する場合、本学所定用紙の認定書は不要です。

- 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会／国際交流基金）N1の受験者は、「**日本語能力試験 N1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」（コピー不可）**」（2020年4月1日以降に受験したものに限り）を提出してください。
- 日本の4年制大学卒業者（2023年3月卒業見込みの者を含む）

(5) 推薦書（本学所定用紙 様式B）（経済・国際・理工学研究科出願者）※国際学研究科出願者は様式自由

最終出身学校の学校長（学長）または出願者の学力に詳しい教員（日本語学校教員も可）が作成し、厳封したものを提出してください。

出願時に本学に在学中の外国人留学生（特別留学生は除く）および留学生別科に在学中の外国人留学生は提出不要です。

また、次の研究科については、以下の提出条件にしたがってください。

〔理工学研究科〕

理工学研究科博士後期課程への出願者については、必ずしも推薦書を提出する必要はありません。

〔国際学研究科〕

国際学研究科への出願者は、出願時に本学に在学中であっても必ず推薦書を提出してください。

- ・ 修士課程国際文化学専攻
推薦書1名分（様式自由）
本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。
- ・ 修士課程言語コミュニケーション専攻
推薦書1名分（様式自由）
本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。（本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要）
- ・ 博士後期課程国際文化学専攻
推薦書2名分（様式自由）
本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。

(6) 出願票（本学所定用紙）（国際学研究科出願者のみ。ただし、国際学研究科修士課程言語コミュニケーション専攻のうち、本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要。）

(7) 試験科目選択シート（本学所定用紙）

次の研究科に出願する場合のみ提出してください。

- 修士課程 文学研究科、実践真宗学研究科
- 博士後期課程 文学研究科、経営学研究科、国際学研究科（国際文化学専攻）

(8) **住民票の写し** (コピー不可)

日本国内居住者のみ提出してください。**試験実施日が在留期間満了日より前であるもの**に限ります。

また、「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

(9) **卒業論文・卒業研究** (未完成の場合は現在作成中のもの)、またはこれまでに作成した学術的なレポートを1点 (字数制限なし・新規作成可) (国際学研究所修士課程出願者のみ)

※国際文化学専攻出願者で、提出する論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨 (様式自由、800字程度) も併せて提出してください。

※言語コミュニケーション専攻出願者は、日本語または英語に限ります。

(10) **英語力を示す外部テストのスコア** (国際学研究所修士課程言語コミュニケーション専攻出願者のみ)

TOEIC® L&R 730点、TOEFL® (PBT) 550点、または (iBT) 80点、IELTS™6.0のいずれかを満たすスコアを提出してください。

2020年4月1日以降に受験した資格検定試験を有効とします。

※TOEIC® L&R IPテストは含みません。TOEIC® L&R IPオンラインテストは含みません。

※TOEIC® L&RおよびTOEFL® (PBT、iBT) については、外部テストの試験日が、2020年4月1日以降のものに限ります (本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要。また、第一言語が英語の者、卒業 (見込み) の高等教育における学習言語が英語の者は必要ありません)。

※TOEFL® のスコアを用いる場合は、「Official Score Reports (公式スコアレポート)」または「Test Taker Score Report (受験者控用スコアレポート)」のいずれかを提出してください。

※TOEFL iBT® テストはTest Dataスコアに限ります。「My Best™ scores」は利用できません。

(11) **研究計画書** (本学所定用紙)

国際学研究所修士課程言語コミュニケーション専攻出願者は日本語および英語各1点を提出してください。

(12) **修士論文 (コピー)・修士論文要旨** (農学研究科を除く)

博士後期課程への出願者は以下の要領で提出してください。

文学研究科以外は、出願時に提出してください。

文学研究科	2023年1月5日(木)～1月12日(木)の期間 (締切日必着) に修士論文の要旨および修士論文のコピーを市販の封筒にて文学研究科へ簡易書留・速達で郵送してください。 送付先 〒600-8268 京都市下京区七条通大宮東入大工町125の1 龍谷大学文学部教務課 入試係宛 <修士論文在中> と封筒に朱書きのこと。
法学研究科	修士論文の要旨および修士論文のコピー (修士課程修了見込の者は修士論文草稿) ※ただし、公刊論文がある場合はそれを添付することができる。
経済学研究科	修士論文のコピー (修士課程修了見込の者は修士論文草稿) あるいはそれに相当する学術論文
経営学研究科	修士論文のコピー (修士課程修了見込の者は修士論文の要旨)
社会学研究科	修士論文のコピー、またはそれにかわるもの (修士課程修了見込の者は修士論文の要旨)
理工学研究科	修士論文のコピー (修士課程修了見込の者は修士論文草稿)
国際学研究科	① 修士論文のコピー 2部 なお、修士論文が未完成の場合は、現在作成中のもの。また、修士論文がない場合は、これに準じる論文または著作物 ② 修士論文要旨 次の要領にて提出してください (修士論文がない場合は、これに準じる要旨)。 日本語の修士論文の場合、英語 (400words 程度) による要旨 日本語以外の修士論文の場合、日本語 (800字程度)、または英語 (400words 程度) による要旨
政策学研究科	修士論文の要旨および修士論文のコピー (修士課程修了見込の者は修士論文草稿) ※ただし、公刊論文がある場合はそれを添付することができる。 ※提出する修士論文が日本語以外の場合は、日本語の修士論文の要旨および日本語に訳した修士論文を併せて提出すること。

修士論文 (コピー) は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

正規留学生 大学院 経済学研究科 書類審査方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

出願資格

【修士課程】

以下の出願資格(1)もしくは(2)に該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者

出願資格(1)

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

出願資格(2)

次の①から④のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験N1に合格した者 ※2020年4月1日以降に受験したものに限り
- ③ 日本国外に居住している者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得られ、推薦機関長及び出願者の学力に詳しい大学教員による計2名の推薦を得られる者

注）経済学研究科では、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特別留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。ただし、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消します。

【博士後期課程】

出願資格

次の①から③のすべてに該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程^{*}）を修了（修了見込み含む）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

- ※
- 自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者
 - 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
 - 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 - 日本において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了する必要がある。）
 - 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEALレベルを保有する者
 - 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者を含む。

入試スケジュール・選考方法

大学院		募集研究科	課 程	選考方法	出願期間 ※郵送に限ります。	合格発表	入学手続
経済学研究科	修士課程	出願書類による 総合評価		国内・ 国外	国内：2023年 1月4日(水)～ 1月13日(金) 締切日必着	2023年 2月28日(火)	2023年 2月28日(火)～3月6日(月) ※国外居住者は3月9日(木)まで
	博士後期課程				国外：2022年 12月12日(月)～ 12月16日(金) 締切日必着		

出 願 書 類 出願書類に不備や虚偽があった場合には受験できません。

下記のうち特に説明のないものは16～18ページを参照。

(1) **入学願書** (本学所定用紙)

(2) **出願シート** (本学所定用紙)

写真の貼付が必要な箇所があります。写真は入学が許可された場合には、学生証や教務情報等に使用します。修了するまで使用するのに相応しい服装とします。

※入学手続きの際に写真の差し替えが可能です。

※入学後、学生証の写真を差し替える場合は、有料となります。

(3) **卒業証明書・成績証明書** (いずれも原本)

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

注意事項 (修士課程・博士後期課程共通)

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、**卒業 (修了) 見込証明書を提出**してください。その場合、卒業 (修了) 後、必ず卒業 (修了) 証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを提出**してください。
- ③ 中国の大学または大学院を卒業 (修了) した場合、その卒業 (修了) 証明書に「中国高等教育学生信息网」(学信網) (<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>) へ登録してダウンロードした「教育部學歷證書電子注冊備案表」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
中国の大学または大学院を卒業 (修了) 見込みの場合、その卒業 (修了) 見込証明書に「中国高等教育学生信息网」(学信網) (<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>) へ登録してダウンロードした「教育部学籍在線驗證報告」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
- ④ 日本語、英語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。その他の言語の場合は、大使館・領事館、もしくは出身学校や翻訳会社で日本語、英語のいずれかの言語に翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという翻訳証明書 (公印付のもの) と合わせて提出してください。翻訳証明書の様式は任意です。
- ⑤ 証明書の**コピーは一切不可**です。

(4) **日本語能力試験N1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」** (修士課程出願資格(2)に該当する場合のみ必要)

2020年4月1日以降に受験し、合格した証明書を提出してください。

(5) **推薦書** (様式自由)

修士課程出願資格(1)、または博士後期課程の場合

本研究科専任教員含め、該当する本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者によるもの(3名以上)…各1通 合計3通

※厳封したものを提出してください。

※推薦者の自署または捺印が必要です。

修士課程出願資格(2)の場合

推薦機関長によるものと、出願者の学力に詳しい大学教員によるもの…各1通 合計2通
(なお、本学専任教員による推薦の場合は機関長の推薦書は不要)

※厳封したものを提出してください。

※推薦者の自署または捺印が必要です。

(6) 住民票の写し (コピー不可)

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日が在留期間満了日より前であるものに限ります。また、「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

(7) 研究計画書 (本学所定用紙)

(8) 研究論文 (博士後期課程のみ)

日本語または英語による研究論文 (A4サイズ、和文：12,000字程度、英文：5,000words程度、ワープロ可)

出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却しません。ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として合格発表日以降に返却します。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には入学許可を取り消します。
※入学取り消しとなった場合、授業料等返還制度を利用して返還手続きをしてください。
- (4) 書類審査方式は入学前に出願者の学力を十分に審査できるものではないので、入学後に大学院生としての学力不足が明らかになった場合は、「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。
- (5) 修士課程出願資格(1)および博士後期課程の選考については、日本語能力を不問としています。ただし、本研究科における英語による授業の開講は限定的なものであり、全科目の履修を保証するものではありません。したがって、推薦者である本研究科専任教員と十分相談し、修了要件を満たせる履修計画が立てられることを確認の上、出願してください。
なお、本研究科では、日本語、英語以外の授業には対応していません。

正規留学生 大学院
社会学研究科（後期日程）、国際学研究科
書類審査方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

出願資格

【社会学研究科修士課程】

出願資格

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験N1に合格した者、またはそれに相当する日本語能力を有する者
- ③ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

【国際学研究科修士課程】

出願資格

<国際文化学専攻>

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（見込みの者）または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（見込みの者）
- ② 日本語能力試験N1に合格した者
- ③ 本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい1名以上の推薦を得られる者
*国際文化学専攻へ出願する場合は、日本国外に居住している者に限ります。

<グローバルスタディーズ専攻>

次の①および②を満たしている者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（見込みの者）
- ② 本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい2名以上の推薦を得られる者（本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要）

<言語コミュニケーション専攻>

次の①および②を満たしている者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（見込みの者）
- ② 本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい1名以上の推薦を得られる者（本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要）
*言語コミュニケーション専攻へ出願する場合は、日本国外に居住している者に限ります。

【社会学研究科博士後期課程】

出願資格

次の①および②のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程^{*}）を修了（修了見込み含む）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

【国際学研究科博士後期課程】

出願資格

<国際文化学専攻>

外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程^{*}）を修了（修了見込み含む）し、かつ、高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）

*国際文化学専攻へ出願する場合は、日本国外に居住している者に限ります。

<グローバルスタディーズ専攻>

次の①および②を満たしている者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程^{*}）を修了（修了見込み含む）し、かつ、高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 本人の学歴、職歴ならびに予定されている研究内容に詳しい2名以上の推薦を得られる者

- 自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者
- 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- ※ ○外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- 日本において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了する必要がある。）
- 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベルを保有する者
- 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者を含む。

入試スケジュール・選考方法

大学院		<国内=日本国内居住者、国外=日本国外居住者>						
募集研究科	課程	専攻	選考方法	出願期間 ※郵送に限ります。	合格発表	入学手続		
社会学研究科	後期日程	修士課程	社会学専攻 社会福祉学専攻	国内・国外	国内：2022年 10月10日(月・祝)～ 10月16日(日) 消印有効	2022年 12月10日(土)	2022年 12月10日(土)～12月16日(金) ※国外居住者は12月23日(金)まで	
	博士後期課程	国外：2022年 9月16日(金)～ 9月28日(水) 締切日必着						
国際学研究科	前期日程	修士課程	国際文化学専攻※ 言語コミュニケーション専攻※ グローバルスタディーズ専攻	出願書類 による 総合評価	2022年 10月10日(月・祝)～ 10月16日(日) 消印有効	2022年 12月10日(土)	※国外居住者は12月23日(金)まで	
		博士後期課程			※国外居住者は締切日必着			
	後期日程	修士課程			2023年 1月4日(水)～ 1月13日(金) 消印有効	2023年 2月28日(火)	※国外居住者は締切日必着	2023年 2月28日(火)～3月6日(月) ※国外居住者は3月9日(水)まで
		博士後期課程			国際文化学専攻※ 言語コミュニケーション専攻※ グローバルスタディーズ専攻			
		修士課程			国際文化学専攻※ 言語コミュニケーション専攻※ グローバルスタディーズ専攻			
		博士後期課程			国際文化学専攻※ グローバルスタディーズ専攻			

※国外居住者のみ

出願書類

下記のうち特に説明のないものは16～18ページを参照。

(1) **入学願書**（本学所定用紙）

(2) **出願シート**（本学所定用紙）

国際学研究科グローバルスタディーズ専攻または言語コミュニケーション専攻出願者の国外居住者は、本学所定の英語対応用紙を提出してください。

写真の貼付が必要な箇所があります。写真は入学が許可された場合には、学生証や教務情報等に使用します。修了するまで使用するのに相応しい服装とします。

※入学手続きの際に写真の差し替えが可能です。

※入学後、学生証の写真差し替える場合は、有料となります。

(3) **卒業証明書・成績証明書**（いずれも原本）

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

※社会学研究科協定締結校対象入試に出願の場合、以下のとおり提出してください。

出身大学の卒業見込証明書あるいは在学証明書・成績証明書

※国際学研究科出願者で、修士・博士後期課程修了（見込）者は、修士・博士後期課程の修了（見込）証明書及び成績証明書、博士後期課程満期退学者は単位修得証明書も提出してください。

博士後期課程出願者

① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

※国際学研究科出願者で、博士後期課程修了（見込）者は、博士後期課程の修了（見込）証明書及び成績証明書、博士後期課程単位取得満期退学者は単位取得証明書も提出してください。

注意事項（修士課程・博士後期課程共通）

- ① 卒業（修了）見込の場合、**卒業（修了）見込証明書**を提出してください。その場合、卒業（修了）後、必ず卒業（修了）証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを**提出してください。
- ③ 中国の大学または大学院を卒業（修了）した場合、その卒業（修了）証明書に「中国高等教育学生信息网」（学信網）（<http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>）へ登録してダウンロードした「教育部學歷證書電子註冊備案表」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
中国の大学または大学院を卒業（修了）見込みの場合、その卒業（修了）見込証明書に「中国高等教育学生信息网」（学信網）（<http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>）へ登録してダウンロードした「教育部学籍在線驗証報告」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
- ④ 日本語、英語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。その他の言語の場合は、大使館・領事館、もしくは出身学校や翻訳会社で日本語、英語のいずれかの言語に翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという翻訳証明書（公印付のもの）と合わせて提出してください。翻訳証明書の様式は任意です。
- ⑤ 証明書の**コピーは一切不可**です。但し1年以内に社会学研究科を受験し、すでに証明書に公証書を提出している社会学研究科出願者は、コピーを提出できます。

(4) 語学に関する書類

外部テストの試験日が、2020年4月1日以降のものに限ります。

〔社会学研究科〕

- 「日本語能力試験」のN1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」、または出願者の日本語能力に詳しい教員が作成したN1と同等の能力を示す日本語能力認定書（本学所定用紙）

〔国際学研究科〕

修士課程へ出願する場合（国際文化学・言語コミュニケーション専攻出願者のみ）

- 「日本語能力試験」のN1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」

博士後期課程へ出願する場合（国際文化学専攻出願者のみ）

- 英語・日本語のうち、いずれかの言語の能力を証明するもの。

※国籍に関わらず、どちらの言語も選択できます。

(5) 英語力を示す外部テストのスコア（国際学研究科グローバルスタディーズ専攻・言語コミュニケーション専攻出願者）

修士課程言語コミュニケーション・グローバルスタディーズ専攻出願者は、TOEIC® L&R 730点、TOEFL® (PBT) 550点、または(iBT) 80点、IELTS™6.0のいずれかを満たすスコアを提出してください。

国際学研究科博士後期課程グローバルスタディーズ専攻出願者は、TOEFL® (PBT) 600点または(iBT) 100点、IELTS™6.5のいずれかを満たすスコアを提出してください。

※TOEIC® L&R IPテストは含みません。TOEIC® L&R IPオンラインテストは含みません。

※TOEIC® L&RおよびTOEFL® (PBT、iBT) については、外部テストの試験日が、2020年4月1日以降のものに限ります（本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要。また、第一言語が英語の者、卒業（見込み）の高等教育における学習言語が英語の者は必要ありません）。

※TOEFL®のスコアを用いる場合は、「Official Score Reports（公式スコアレポート）」または「Test Taker Score Report（受験者控用スコアレポート）」のいずれかを提出してください。

*TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアに限ります。（「MyBest™ scores」は利用できません）。

(6) 推薦書（本学所定用紙 様式B） ※国際学研究科出願者は様式自由

※厳封したものを提出してください。

〔社会学研究科〕

修士課程出願資格③または博士後期課程出願資格②に該当する本学と交流協定を締結している機関長によるものと、出願者の学力に詳しい教員によるものの両方。なお、本学の専任教員推薦の場合は機関長の推薦書は不要。

〔国際学研究科〕

- ・修士課程／国際文化学・言語コミュニケーション専攻^{*1}

推薦書1名分（様式自由）

本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。

- ・修士課程／グローバルスタディーズ専攻^{*1}

推薦書2名分（様式自由）

本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。

- ・博士後期課程／国際文化学・グローバルスタディーズ専攻
推薦書 2 名分（様式自由）

本人の学歴、職歴、ならびに予定されている研究内容に詳しい者が作成すること。

※ 1 本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要

- (7) **出願票**（本学所定用紙）（国際学研究科出願者のみ。ただし、修士課程グローバルスタディーズ・言語コミュニケーション専攻出願者のうち、本学国際学部グローバルスタディーズ学科出身者は不要）

- (8) **住民票の写し**（コピー不可）

日本国内居住者のみ提出してください。**試験実施日が在留期間満了日より前であるもの**に限ります。また、「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※**世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。**

- (9) **研究計画書**（本学所定用紙）

国際学研究科は以下の提出条件にしたがってください。

[修士課程]

- ・国際文化学専攻……………日本語 1 部（本学所定用紙）
- ・グローバルスタディーズ専攻…英語 1 部（本学所定の英語対応用紙）希望指導教員（第一、第二希望）を記入してください。
- ・言語コミュニケーション専攻…日本語および英語各 1 部（本学所定の日本語および英語対応用紙）希望指導教員（第一、第二希望）を記入してください。

[博士後期課程]

- ・国際文化学専攻……………日本語 1 部（本学所定用紙）
- ・グローバルスタディーズ専攻…英語 1 部（本学所定の英語対応用紙）

- (10) **論文・論文要旨等**（様式自由）

修士課程出願者

- ①大学の卒業論文・卒業研究（未完成の場合は、現在作成中のもの）、またはこれまでに作成した学術的なレポートを 1 点（コピー）
 ※社会学研究科または国際学研究科国際文化学専攻出願者で、提出する卒業論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨（**800字程度**）を併せて提出してください。
 ※国際学研究科言語コミュニケーション専攻出願者は、日本語または英語に限ります。
 ※国際学研究科グローバルスタディーズ専攻出願者は、英語に限ります。

博士後期課程出願者

- 〈社会学研究科・国際学研究科国際文化学専攻出願者〉
 次の①および②を提出すること
 ①修士論文（コピー） 2 部
 なお、修士論文がない場合は、これに準じる論文または著作物
 ②修士論文要旨を次の要領にて提出すること。（修士論文がない場合も、これに準じる要旨を提出すること）
 日本語の修士論文の場合は、英語（**400words 程度**）による要旨
 日本語以外の修士論文の場合は、日本語（**800字程度**）、または、英語（**400words 程度**）
 〈国際学研究科グローバルスタディーズ専攻出願者〉
 大学院修士課程において作成した英語による修士論文（未完成の場合は、現在作成中の物）、またはこれまでに作成した学術的な英文レポートを 1 点（文字数制限なし）

卒業・修士論文（コピー）は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却しません。ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として合格発表日以降に返却します。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。
 ※入学取り消しとなった場合、授業料等返還制度を利用して返還手続きをしてください。
- (4) 書類審査方式は入学前に出願者の学力を十分に審査できるものではないので、入学後に大学院生としての学力不足が明らかになった場合は「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。（国際文化学研究科のみ）

特別留学生 学科試験方式 入学試験要項

特別留学生とは、外国の国籍を有する者で、研究科において特定の科目を履修する目的で入学する者です

出願資格

(文・法・社会・実践真宗学研究科)

正規留学生に準じます。

詳細は、12ページ参照。

入試スケジュール・選考方法

選考方法

1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験・面接）を実施します。

特別留学生

<国内＝日本国内居住者、国外＝日本国外居住者>

募集学部（学科）・研究科	出願期間 ※郵送に限ります。	1次審査 結果通知日	2次審査日	合格発表	入学手続
修士課程 文学研究科 法学研究科 社会学研究科 実践真宗学研究科	国内：2022年 10月10日(月・祝)～ 10月16日(日) 締切日消印有効 国外：2022年 9月16日(金)～ 9月28日(水) 締切日必着	国内： 2次審査日の 約1週間前 国外： 出願締切日から 約3週間後	2022年 11月26日(土)	2022年 12月10日(土)	2022年 12月10日(土)～12月16日(金) ※国外居住者は12月23日(金) まで

1次審査内容（受験資格審査）

審査内容	正規留学生に準じます。 13ページ参照。
結果通知	正規留学生に準じます。 13ページ参照。

2次審査内容

試験科目 試験時間 試験会場	修士課程	試験会場	説明	口述試験
	文学研究科	龍谷大学	12:55～13:15	13:15～
法学研究科	深草キャンパス	10:25～10:45	10:45～	
社会学研究科	龍谷大学 瀬田キャンパス	12:10～12:30	12:30～	
実践真宗学研究科	龍谷大学 深草キャンパス	12:55～13:15	13:15～※	
※専門科目（真宗学）を主としたもの 試験室は当日掲示します。 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。				
合否判定	上記試験および出願書類を総合して、合否を判定します。			

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

正規留学生に準じます。

詳細は、16～18ページ参照。

出願・研究科	文学研究科	法学研究科	社会学研究科	実践真宗学 研究科
(1)入学願書				
(2)出願シート				
(3)大学の卒業証明書／卒業見込証明書・成績証明書	○	○	○	○
(8)住民票の写し（コピー不可）※国内居住者のみ				
(4)「日本語能力認定書」（本学所定用紙）	×	×	○	○

文学研究科及び実践真宗学研究科へ出願する場合は、試験科目選択シートの提出は不要です。

在籍期間・履修単位数

特別留学生の在籍期間は1年間です。

文学研究科、社会学研究科、実践真宗学研究科	32単位以上
-----------------------	--------

特別留学生 大学院社会学研究科 書類審査方式 入学試験要項

特別留学生とは、外国の国籍を有する者で、研究科において特定の科目を履修する目的で入学する者です。

出願資格

【修士課程】

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む^{*}）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験N1に合格した者、または同等の日本語能力を有する者
- ③ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

- ※
- 自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者
 - 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
 - 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 - 日本において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了する必要がある。）
 - 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEALレベルを保有する者
 - 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者を含む。

入試スケジュール・選考方法

募集研究科	課 程	選考方法	出願期間 ※郵送に限ります。		合格発表	入学手続
社会学研究科	修士課程	出願書類による 総合評価	国内	2023年 1月4日(水) ～1月13日(金) 締切日消印有効	2023年 2月28日(火)	2023年 2月28日(火)～3月6日(月) ※国外居住者は3月9日(木) まで
			国外	2022年 12月12日(月) ～12月16日(金) 締切日必着		

出願書類 出願書類に不備や虚偽があった場合には受験できません。

下記のうち特に説明のないものは16～18ページを参照。

(1) **入学願書** (本学所定用紙)

(2) **出願シート** (本学所定用紙)

写真の貼付が必要な箇所があります。写真は入学が許可された場合には、学生証や教務情報等に使用します。

修了するまで使用するのに相応しい服装とします。

※入学手続きの際に写真の差し替えが可能です。

※入学後、学生証の写真の差し替える場合は、有料となります。

(3) **出身大学の卒業証明書・成績証明書** (いずれも原本)

注意事項

- ① 卒業(修了)見込の場合、**卒業(修了)見込証明書を提出**してください。その場合、卒業(修了)後、必ず卒業(修了)証明書を入学手続き時に提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを提出**してください。
- ③ 中国の大学または大学院を卒業(修了)した場合、その卒業(修了)証明書に「中国高等教育学生信息网」(学信網) (<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>)へ登録してダウンロードした「教育部学籍注册备案表」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
中国の大学または大学院を卒業(修了)見込みの場合、その卒業(修了)見込証明書に「中国高等教育学生信息网」(学信網) (<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>)へ登録してダウンロードした「教育部学籍在线验证报告」のPDFファイルを印刷したものを添付してください。
- ④ 日本語、英語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。その他の言語の場合は、大使館・領事館、もしくは出身学校や翻訳会社で日本語、英語のいずれかの言語に翻訳し、原文と訳文の内容が相違ないという翻訳証明書(公印付のもの)と合わせて提出してください。翻訳証明書の様式は任意です。
- ⑤ 証明書の**コピーは一切不可**です。

(4) **語学に関する書類**

外部テストの試験日が、2020年4月1日以降のものに限ります。

「日本語能力試験」のN1の合格を示した「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」、または出願者の日本語能力に詳しい教員が作成したN1と同等の能力を示す日本語能力認定書(本学所定用紙)

(5) **推薦書** (本学所定用紙 様式B)

出願資格③に該当する本学と交流協定を締結している機関長によるものと、出願者の学力に詳しい教員によるものの両方。なお、本学の専任教員推薦の場合は機関長の推薦書は不要。

※厳封したものを提出してください。

(6) **住民票の写し** (コピー不可)

日本国内居住者のみ提出してください。**試験実施日が在留期間満了日より前であるもの**に限ります。また、「国籍」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了日」「在留カード番号」が記載されるよう、発行元に依頼してください。

※世帯については「世帯全員」「世帯一部」のどちらを選択しても構いません。

(7) **研究計画書** (本学所定用紙)

(8) **論文・論文要旨等**

大学の卒業論文・卒業研究(未完成の場合は、現在作成中のもの)、またはこれまでに作成した学術的なレポートを1点(コピー)

出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却しません。ただし、出身学校等において再発行できない書類に限り、原則として合格発表日以降に返却します。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。
- (4) 入学後に研究科の特別留学生としての学力不足が明らかになった場合は「退学勧告」をすることもあります。
出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。

在籍期間・履修単位数

特別留学生の在籍期間は1年間です。

社会学研究科	32単位以上
--------	--------

学費・諸会費

2023年度入学者の学費および諸会費の予定額は以下のとおりです。2023年度学費は2022年9月に決定しますので、決定後の金額については、9月に公表する大学ホームページおよび合格通知書に同封する書類でご確認ください。入学手続期間に入学時納入金（特別留学生は許可料および科目等履修料）を一括納入してください。

大学院修士課程入学生

「龍谷大学外国人留学生学費援助奨学生」の資格（37ページ参照）を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が40%減免されます。

(1) 文学・経済学・経営学研究科 修士課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	502,000	412,000	262,000
後期納入金合計	287,000	262,000	262,000
総計（初年度納入金）	789,000	674,000	524,000

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000	—
	前期授業料	181,500	181,500	181,500
	前期施設費	100,000	75,000	75,000
	小計（入学時納入金）	481,500	406,500	256,500
	後期授業料	181,500	181,500	181,500
	後期施設費	100,000	75,000	75,000
	小計（後期納入金）	281,500	256,500	256,500
	合計（初年度納入金）	763,000	663,000	513,000

文学研究科臨床心理学専攻の入学生は、実験実習料（前期）50,000円、（後期）50,000円を必要とします。

●諸会費

(単位：円)

		他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000	—	—	
前期学会費	1,500	1,500	1,500	
前期院生会費	500	500	500	
親和会入会金	3,000	—	—	
前期親和会費	3,500	3,500	3,500	
校友会予納金	10,000	—	—	
小計（入学時納入金）	20,500	5,500	5,500	
後期学会費	1,500	1,500	1,500	
後期院生会費	500	500	500	
後期親和会費	3,500	3,500	3,500	
小計（後期納入金）	5,500	5,500	5,500	
合計（初年度納入金）	26,000	11,000	11,000	

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、経営学研究科については、学会入会金2,000円は不要です。また、実践真宗学研究科出身で文学研究科に入学する場合、学会入会金2,000円は不要です。

3. 校友会費（30,000円）は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

(2) 法学・社会学・国際学・政策学研究科 修士課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	502,500	412,500	262,500
後期納入金合計	287,500	262,500	262,500
総計（初年度納入金）	790,000	675,000	525,000

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000	—
	前期授業料	181,500	181,500	181,500
	前期施設費	100,000	75,000	75,000
	小計（入学時納入金）	481,500	406,500	256,500
	後期授業料	181,500	181,500	181,500
	後期施設費	100,000	75,000	75,000
	小計（後期納入金）	281,500	256,500	256,500
	合計（初年度納入金）	763,000	663,000	513,000

●諸会費

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000		
前期学会費	2,000	2,000	2,000
前期院生会費	500	500	500
親和会入会金	3,000		
前期親和会費	3,500	3,500	3,500
校友会予納金	10,000		
小計(入学時納入金)	21,000	6,000	6,000
後期学会費	2,000	2,000	2,000
後期院生会費	500	500	500
後期親和会費	3,500	3,500	3,500
小計(後期納入金)	6,000	6,000	6,000
合計(初年度納入金)	27,000	12,000	12,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。また、社会学研究科については、学会入会金2,000円は不要です。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

(3) 理工学研究科 修士課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	667,800	567,800	417,800
後期納入金合計	452,800	417,800	417,800
総計(初年度納入金)	1,120,600	985,600	835,600

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000
	前期授業料	235,500	235,500
	前期施設費	140,000	105,000
	前期実験実習料	71,800	71,800
	小計(入学時納入金)	647,300	562,300
	後期授業料	235,500	235,500
	後期施設費	140,000	105,000
	後期実験実習料	71,800	71,800
	小計(後期納入金)	447,300	412,300
	合計(初年度納入金)	1,094,600	974,600

●諸会費

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000		
前期学会費	1,500	1,500	1,500
前期院生会費	500	500	500
親和会入会金	3,000		
前期親和会費	3,500	3,500	3,500
校友会予納金	10,000		
小計(入学時納入金)	20,500	5,500	5,500
後期学会費	1,500	1,500	1,500
後期院生会費	500	500	500
後期親和会費	3,500	3,500	3,500
小計(後期納入金)	5,500	5,500	5,500
合計(初年度納入金)	26,000	11,000	11,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち理工学部・理工学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

(4) 実践真宗学研究科 修士課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	670,500	580,500	430,500
後期納入金合計	455,500	430,500	430,500
総計(初年度納入金)	1,126,000	1,011,000	861,000

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 研 究 科 の 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	前 期 授 業 料	275,000	275,000	275,000
	前 期 施 設 費	100,000	75,000	75,000
	前 期 実 験 実 習 料	75,000	75,000	75,000
	小 計 (入 学 時 納 入 金)	650,000	575,000	425,000
	後 期 授 業 料	275,000	275,000	275,000
	後 期 施 設 費	100,000	75,000	75,000
	後 期 実 験 実 習 料	75,000	75,000	75,000
	小 計 (後 期 納 入 金)	450,000	425,000	425,000
合 計 (初 年 度 納 入 金)	1,100,000	1,000,000	850,000	

●諸会費

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 研 究 科 の 課 程 出 身 者
学 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	前 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	前 期 院 生 会 費	500	500	500
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	前 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
	小 計 (入 学 時 納 入 金)	20,500	5,500	5,500
	後 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	後 期 院 生 会 費	500	500	500
	後 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	小 計 (後 期 納 入 金)	5,500	5,500	5,500
合 計 (初 年 度 納 入 金)	26,000	11,000	11,000	

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち文学部・文学研究科出身者以外の入学生は、学会入会金2,000円を必要とします。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程3年次に納入していただきます。

(5) 農学研究科 修士課程

●納入金総額

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 研 究 科 の 課 程 出 身 者
入 学 時 納 入 金 合 計		697,800	592,800	442,800
後 期 納 入 金 合 計		482,800	442,800	442,800
総 計 (初 年 度 納 入 金)		1,180,600	1,035,600	885,600

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 研 究 科 の 課 程 出 身 者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	—
	前 期 授 業 料	235,500	235,500	235,500
	前 期 施 設 費	160,000	120,000	120,000
	前 期 実 験 実 習 料	81,800	81,800	81,800
	小 計 (入 学 時 納 入 金)	677,300	587,300	437,300
	後 期 授 業 料	235,500	235,500	235,500
	後 期 施 設 費	160,000	120,000	120,000
	後 期 実 験 実 習 料	81,800	81,800	81,800
	小 計 (後 期 納 入 金)	477,300	437,300	437,300
合 計 (初 年 度 納 入 金)	1,154,600	1,024,600	874,600	

●諸会費

(単位：円)

		他 大 学 出 身 者	本 学 学 部 出 身 者	本 学 研 究 科 の 課 程 出 身 者
学 費	学 会 入 会 金	2,000	—	—
	前 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	前 期 院 生 会 費	500	500	500
	親 和 会 入 会 金	3,000	—	—
	前 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金	10,000	—	—
	小 計 (入 学 時 納 入 金)	20,500	5,500	5,500
	後 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	後 期 院 生 会 費	500	500	500
	後 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	小 計 (後 期 納 入 金)	5,500	5,500	5,500
合 計 (初 年 度 納 入 金)	26,000	11,000	11,000	

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち農学部・農学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ修士課程2年次に納入していただきます。

3) 大学院博士後期課程入学生

「龍谷大学外国人留学生学費援助奨学生」の資格(37ページ参照)を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が40%減免されます。

(1) 文学・経済学・経営学研究科 博士後期課程

●納入金総額

(単位:円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	502,000	412,000	262,000
後期納入金合計	287,000	262,000	262,000
総計(初年度納入金)	789,000	674,000	524,000

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位:円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000
	前期授業料	181,500	181,500
	前期施設費	100,000	75,000
	小計(入学時納入金)	481,500	406,500
	後期授業料	181,500	181,500
	後期施設費	100,000	75,000
	小計(後期納入金)	281,500	256,500
合計(初年度納入金)	763,000	663,000	513,000

●諸会費

(単位:円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000		
前期学会費	1,500	1,500	1,500
前期院生会費	500	500	500
親和会入会金	3,000		
前期親和会費	3,500	3,500	3,500
校友会予納金	10,000		
小計(入学時納入金)	20,500	5,500	5,500
後期学会費	1,500	1,500	1,500
後期院生会費	500	500	500
後期親和会費	3,500	3,500	3,500
小計(後期納入金)	5,500	5,500	5,500
合計(初年度納入金)	26,000	11,000	11,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、経営学研究科については、学会入会金2,000円は不要です。また、実践真宗学研究科出身で文学研究科に入学する場合、学会入会金2,000円は不要です。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

(2) 法学・社会学・国際学・政策学研究科 博士後期課程

●納入金総額

(単位:円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	502,500	412,500	262,500
後期納入金合計	287,500	262,500	262,500
総計(初年度納入金)	790,000	675,000	525,000

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位:円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000
	前期授業料	181,500	181,500
	前期施設費	100,000	75,000
	小計(入学時納入金)	481,500	406,500
	後期授業料	181,500	181,500
	後期施設費	100,000	75,000
	小計(後期納入金)	281,500	256,500
合計(初年度納入金)	763,000	663,000	513,000

●諸会費

(単位：円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000		
前期学会費	2,000	2,000	2,000
前期院生会費	500	500	500
親和会入会金	3,000		
前期親和会費	3,500	3,500	3,500
校友会予納金	10,000		
小計(入学時納入金)	21,000	6,000	6,000
後期学会費	2,000	2,000	2,000
後期院生会費	500	500	500
後期親和会費	3,500	3,500	3,500
小計(後期納入金)	6,000	6,000	6,000
合計(初年度納入金)	27,000	12,000	12,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち当該学部・研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。ただし、社会学研究科については、学会入会金2,000円は不要です。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

(3) 理工学研究科 博士後期課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	667,800	567,800	417,800
後期納入金合計	452,800	417,800	417,800
総計(初年度納入金)	1,120,600	985,600	835,600

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入学金	200,000	150,000	
	前期授業料	235,500	235,500	235,500
	前期施設費	140,000	105,000	105,000
	実験実習料	71,800	71,800	71,800
	小計(入学時納入金)	647,300	562,300	412,300
	後期授業料	235,500	235,500	235,500
	後期施設費	140,000	105,000	105,000
	後期実験実習料	71,800	71,800	71,800
	小計(後期納入金)	447,300	412,300	412,300
	合計(初年度納入金)	1,094,600	974,600	824,600

●諸会費

(単位：円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学会入会金	2,000		
前期学会費	1,500	1,500	1,500
前期院生会費	500	500	500
親和会入会金	3,000		
前期親和会費	3,500	3,500	3,500
校友会予納金	10,000		
小計(入学時納入金)	20,500	5,500	5,500
後期学会費	1,500	1,500	1,500
後期院生会費	500	500	500
後期親和会費	3,500	3,500	3,500
小計(後期納入金)	5,500	5,500	5,500
合計(初年度納入金)	26,000	11,000	11,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち理工学部・理工学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

(4) 農学研究科 博士後期課程

●納入金総額

(単位：円)

	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
入学時納入金合計	697,800	592,800	442,800
後期納入金合計	482,800	442,800	442,800
総計(初年度納入金)	1,180,600	1,035,600	885,600

後期納入金は、9月末日を納入期限としています。納入用紙は、9月上旬に経理課から郵送いたします。

●学費

(単位：円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	
	前 期 授 業 料	235,500	235,500	235,500
	前 期 施 設 費	160,000	120,000	120,000
	実 験 実 習 料	81,800	81,800	81,800
	小計(入学時納入金)	677,300	587,300	437,300
	後 期 授 業 料	235,500	235,500	235,500
	後 期 施 設 費	160,000	120,000	120,000
	後 期 実 験 実 習 料	81,800	81,800	81,800
	小計(後期納入金)	477,300	437,300	437,300
	合計(初年度納入金)	1,154,600	1,024,600	874,600

●諸会費

(単位：円)

		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学研究科の課程出身者
学 会 入 会 金	学 会 入 会 金	2,000		
	前 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	前 期 院 生 会 費	500	500	500
	親 和 会 入 会 金	3,000		
	前 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金	10,000		
	小計(入学時納入金)	20,500	5,500	5,500
	後 期 学 会 費	1,500	1,500	1,500
	後 期 院 生 会 費	500	500	500
	後 期 親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	小計(後期納入金)	5,500	5,500	5,500
	合計(初年度納入金)	26,000	11,000	11,000

注1. 諸会費は、学会、院生会、親和会、校友会からの委託徴収金です。

2. 本学出身者のうち農学部・農学研究科出身者以外の入学生は学会入会金2,000円を必要とします。

3. 校友会費(30,000円)は他大学出身者のみ博士後期課程3年次に納入していただきます。

2. 特別留学生

(単位：円)

許 可 料	15,000
科 目 等 履 修 料 注1・2	320,000
合計(入学時納入金)	335,000

注1. 科目等履修料は、1単位につき10,000円です。

2. 科目等履修料は、年間履修単位数を32単位として算出しています。

奨学金制度について

本学の正規留学生（学部・短期大学部・大学院）を対象とした「龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金」ならびに各種民間団体の奨学金について案内します。

1. 「龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金」について

龍谷大学では、外国人留学生の経済的困難を緩和するためにこの制度を設けております。

(1)奨学金額（減免方式）

授業料の40%相当額の範囲内を減免します。適用希望申請者が入学試験に合格した場合、入学手続に必要な納入金額は、学費援助奨学生として採用された減免後の学費とします。

(2)対象となる資格

次の①～③の全ての資格を満たしている者がこの制度を利用できます。

- ①本学の学部、大学院、または短期大学部における正規課程に在学していること
- ②在留資格が「留学」であること（もしくは「留学」に変更手続を行うこと）
- ③私費外国人留学生であること

(3)申請方法

①出願時に外国人留学生入学試験出願シートの「龍谷大学外国人留学生学費援助奨学金」適用申請欄にマークする。

②入学後、必要な書類を提出する（合格通知の際に詳しく記載します）。

(4)採用の決定

正しく申請されているか確認の上、入学後に本学奨学委員会の議を経て、学長が決定します。

(5)注意事項

申請にあたっては、次のことに同意していることを前提とします。

- ①申請に虚偽がある場合や正しく申請していない場合、入学後に受給資格を喪失した場合には、同奨学金の減免制度の適用が取り消され、不足分の学費（授業料40%相当額の範囲内）を追加納入いただきます。
- ②入学後、次のいずれかに該当する場合、受給資格を喪失します。
 1. 出席日数等を勘案し、学業成績が不振で成業の見込みがないと認められる者
 2. 入学金、授業料等の負担を除き、仕送り平均月額が90,000円を超える者
 3. 留年している者（ただし、病気等やむを得ない事情と奨学委員会が判断した者を除く。）
 4. 休学している者

2. 奨学金制度（2021年度実績）

奨学金名称		支給額	採用人数	
龍谷大学	外国人（留学生）特別奨学金	研究科（月額） 48,000円 学部（月額） 48,000円 別科（月額） 22,500円 ※2022年度より研究科および学部は年額200,000円、別科は年額135,000円に変更します。 なお、月額ではありません。	18名 37名 17名	
	沼田奨学金（学業奨学金）	研究科（月額） 100,000円 学部（月額） 80,000円	18名 0名	
JASSO	(独)日本学生支援機構 私費外国人留学生学習奨励費	研究科（月額） 48,000円	2名	
		学部（月額） 48,000円	17名	
		別科（月額） 48,000円	0名	
その他	(公財)平和中島財団 外国人留学生奨学生	研究科（月額） 100,000円	新規 0名	継続 0名
		学部（月額） 100,000円	0名	0名
	(公財)日本国際教育支援協会 三菱商事留学生奨学金	研究科（月額） 150,000円	0名	0名
		学部（月額） 120,000円	1名	0名
	(公財)ロータリー米山記念奨学会	研究科（月額） 140,000円	1名	1名
学部（月額） 100,000円		1名	0名	
(公財)SGH財団	研究科（月額） 120,000円	0名	0名	
	学部（月額） 120,000円	0名	0名	

奨 学 金 名 称		支 給 額		採 用 人 数	
そ の 他	(公財)朝鮮奨学会	博士課程 (月額)	70,000円	新規	継続
		修士課程 (月額)	40,000円	0名	0名
		学 部 (月額)	25,000円	0名	0名
	外国人留学生びわこ奨学金	研究科 (月額)	20,000円	1名	0名
		学 部 (月額)	20,000円	0名	0名
	橋本循記念奨学金	学 部 (月額)	100,000円	0名	0名
		研究科 (月額)	100,000円	0名	0名
	(公財)京都市国際交流協会張鳳俊奨学金	研究科 (月額)	50,000円	0名	0名
	JEES 日本語教育普及奨学金 (日能)	研究科 (月額)	50,000円	0名	0名
		学 部 (月額)	50,000円	0名	0名
JEES 留学生奨学金 (修学)	研究科 (月額)	40,000円	0名	0名	
	学 部 (月額)	40,000円	0名	0名	

お問い合わせ先一覧

〈留学生入試全般出入国在留管理局への代理申請に関するお問い合わせ〉

龍谷大学 グローバル教育推進センター事務局 〒612-8577 (専用郵便番号/住所表記不要)

TEL : 075(645)7898 FAX : 075(645)2020 E-MAIL : r-globe@ad.ryukoku.ac.jp

〈在留資格・その他の各学部・大学院へのお問い合わせ〉

文学研究科・実践真宗学研究科	TEL 075(343)3317	月曜日・水～金曜日 9:00～11:45 12:45～17:00 火曜日 10:45～11:45 12:45～17:00
経済学研究科	TEL 075(645)7894	
経営学研究科	TEL 075(645)7895	
法学研究科	TEL 075(645)7896	
政策学研究科	TEL 075(645)2285	
国際学研究科	TEL 075(645)5645	
理工学研究科	TEL 077(543)7730	
社会学研究科	TEL 077(543)7760	
農学研究科	TEL 077(599)5601	

〈「日本語能力試験 (JLPT)」に関するお問い合わせ〉

公益財団法人日本国際教育支援協会 日本語能力試験 (日本国内) 受付センター

TEL : 03(6686)2974

〈「日本留学試験 (EJU)」に関するお問い合わせ〉

●成績照会に関するお問い合わせ

日本留学試験受付センター

TEL : 0570(55)0585

●その他お問い合わせ

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課

TEL : 03(6407)7457 <https://www.jasso.go.jp/eju/>

出願する入試区分コード

〈大学院／正規留学生〉

GM	修士課程（秋季）
FU	博士後期課程（秋季）
GP	博士後期課程（春季）
GK	修士課程書類審査（春季）
FL	修士課程（春季）
GL	修士課程書類審査（社会学研究科・国際学研究科のみ）（秋季）
GR	博士後期課程書類審査（春季）
GS	博士後期課程書類審査（社会学研究科・国際学研究科のみ）（秋季）

〈大学院／特別留学生〉

GN	修士課程（秋季）
G0	修士課程書類審査（春季）

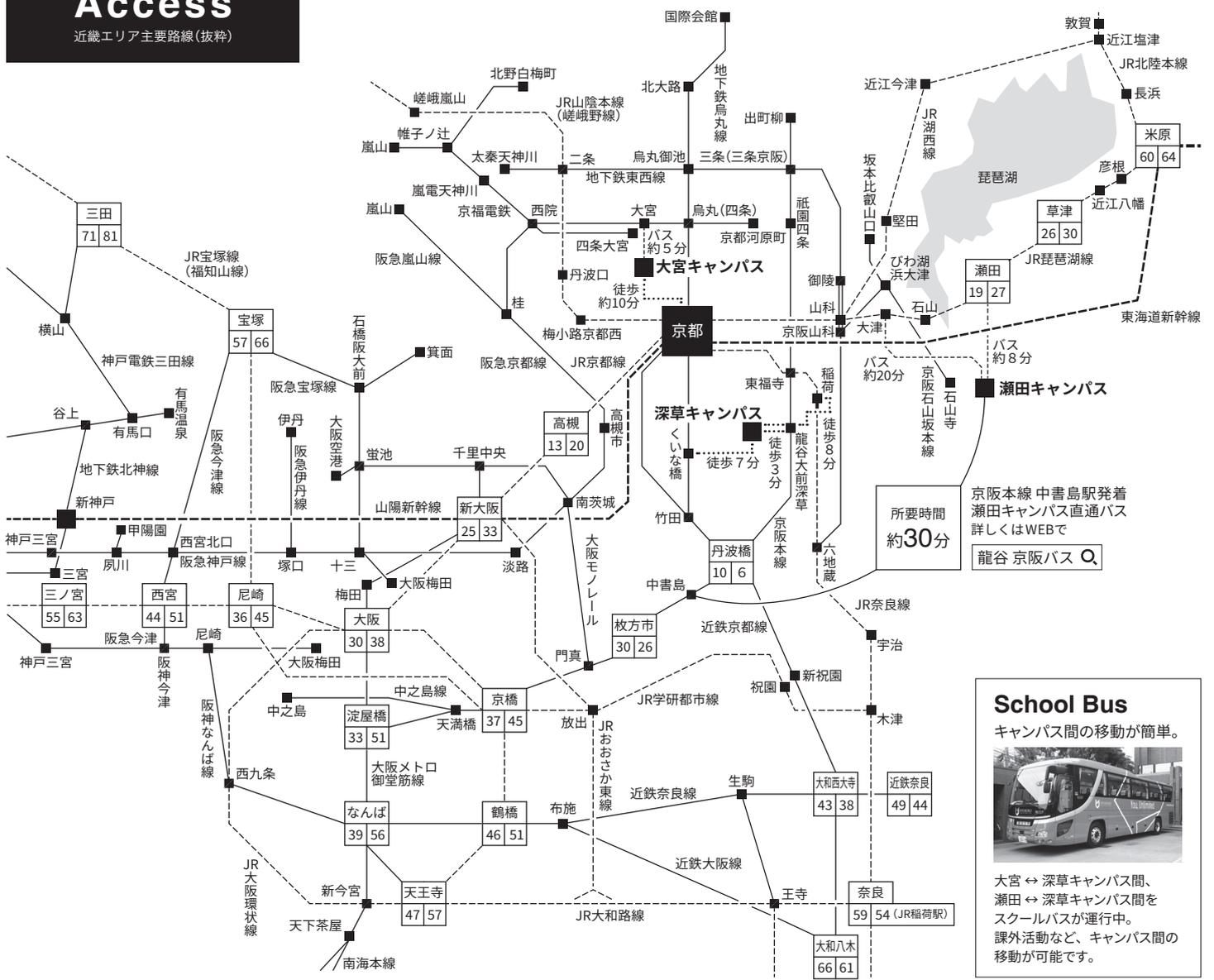
国籍コード一覧

出願シートの「国籍コード」欄に該当するコードを記入してください。

AD：アンドラ公国	IQ：イラク共和国
AE：アラブ首長国連邦	IR：イラン・イスラム共和国
AF：アフガニスタン・イスラム国	IS：アイスランド共和国
AG：アンティグアバーブーダ	IT：イタリア共和国
AL：アルバニア共和国	JM：ジャマイカ
AM：アルメニア共和国	JO：ヨルダン・ハシェミット王国
AO：アンゴラ共和国	KE：ケニア共和国
AR：アルゼンチン共和国	KH：カンボジア王国
AS：サモア独立国	KP：朝鮮民主主義人民共和国
AT：オーストリア共和国	KR：大韓民国
AU：オーストラリア連邦	KW：クウェート国
AW：アルバ島	LA：ラオス人民民主共和国
AZ：アゼルバイジャン共和国	LK：スリランカ民主社会主義共和国
BD：バングラデシュ人民共和国	MK：北マケドニア
BE：ベルギー王国	ML：マリ共和国
BR：ブラジル連邦共和国	MM：ミャンマー連邦
BY：ベラルーシ共和国	MN：モンゴル国
BZ：ベリーズ	MY：マレーシア
CA：カナダ	MX：メキシコ合衆国
CL：チリ共和国	NL：オランダ王国
CN：中華人民共和国	NP：ネパール
CV：カーボヴェルデ共和国	NZ：ニュージーランド
DE：ドイツ連邦共和国	PE：ペルー共和国
DJ：ジブチ共和国	PH：フィリピン共和国
DK：デンマーク王国	PT：ポルトガル共和国
DM：ドミニカ国	PY：パラグアイ共和国
DO：ドミニカ共和国	RU：ロシア連邦
DZ：アルジェリア民主人民共和国	SC：セルビア・モンテネグロ
EG：エジプト・アラブ共和国	SE：スウェーデン王国
ES：スペイン王国	SG：シンガポール共和国
ET：エチオピア連邦民主共和国	SN：セネガル共和国
FI：フィンランド共和国	TH：タイ王国
FJ：フィジー諸島共和国	TR：トリニダード・トバゴ共和国
FR：フランス共和国	TU：トルコ共和国
GB：英国	TV：ツバル
GN：ギニア共和国	TW：台湾
GR：ギリシャ共和国	TZ：タンザニア連合共和国
HK：香港	UA：ウクライナ
HU：ハンガリー共和国	US：アメリカ合衆国
ID：インドネシア共和国	UY：ウルグアイ東方共和国
IE：アイルランド	UZ：ウズベキスタン共和国
IL：イスラエル国	VN：ベトナム社会主義共和国
IN：インド	

Access

近畿エリア主要路線(抜粋)



所要時間
約30分

京阪本線 中書島駅発着
瀬田キャンパス直通バス
詳しくはWEBで
龍谷京阪バス

School Bus

キャンパス間の移動が簡単。

大宮 ↔ 深草キャンパス間、
瀬田 ↔ 深草キャンパス間を
スクールバスが運行中。
課外活動など、キャンパス間の
移動が可能です。

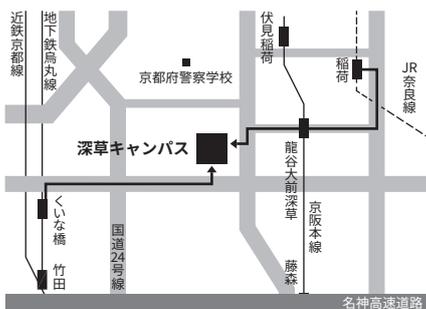
駅名に付記した数字は、JR京都駅、京阪本線 龍谷大前深草駅までの乗車時間の目安時間を記載しております。乗り換え等にかかる時間は含まれておりません。また、経路・時間帯によって変動いたします。

駅名
← JR京都駅までの
在来線乗車時間(分)

駅名
↑ 京阪本線 龍谷大前深草駅までの乗車時間(分)
← JR京都駅までの乗車時間(分)

深草キャンパス (京都市)

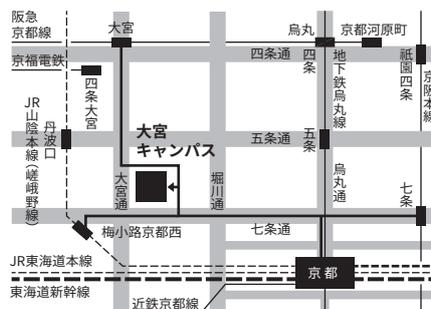
(設置学部・大学院)
心理学部(1・2年生) 文学部(1・2年生) 経済学部
経営学部 法学部 政策学部 国際学部 短期大学部
法学研究科 経済学研究科 経営学研究科
政策学研究科 国際学研究科



JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩8分
京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩3分
京都市営地下鉄烏丸線 くないな橋駅下車、東へ徒歩7分

大宮キャンパス (京都市)

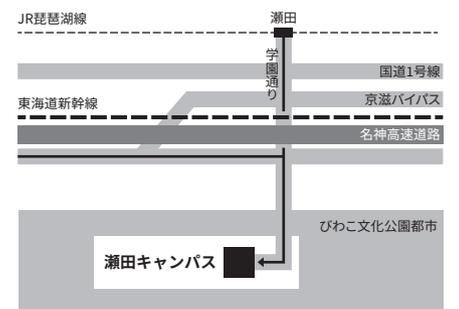
(設置学部・大学院)
心理学部(3・4年生) 文学部(3・4年生)
文学研究科 実践真宗学研究科



JR東海道本線・近鉄京都線 京都駅下車、徒歩10分
JR山陰本線(嵯峨野線) 梅小路京都西駅下車、徒歩10分
阪急京都線 大宮駅より市バス乗車5分、「七条大宮」下車すぐ
京阪本線 七条駅下車、徒歩20分

瀬田キャンパス (滋賀県大津市)

(設置学部・大学院)
先端理工学部 社会学部※ 農学部
社会学研究科※ 理工学研究科 農学研究科



JR琵琶湖線 瀬田駅下車、産産バス8分
JR琵琶湖線 大津駅下車、近江バス20分
京阪本線 中書島駅下車、京阪京都交通バス30分



心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 先端理工学部 社会学部 農学部 短期大学部

(お問い合わせ) 龍谷大学 入試部



0570-017887 (平日 9:00~17:00)

龍谷入試

※社会学部・社会学研究科は、2025年4月に深草キャンパスへ移転します。2025年4月からは、深草キャンパスへ通学することになります。